

○令和5年度 古賀市コミュニティ活動補助金採択事業一覧

No	事業名	団体名称	代表者名	事業内容	補助対象 事業費	交付決定額
1	引きこもりの人へのアウトリーチ支援による孤立防止事業	特定非営利活動法人 あじさい園	山下 悦子	引きこもり当事者および家族に対し、定期的なアウトリーチによる面談を続け、信頼関係ができてきたら、興味のある活動(フリースペース, 当事者サロン, ボランティア活動など)への参加を促す。NPO法人子どもパートナーズHUGっこのボランティア活動も継続し、ウエス作りや食糧支援の補助作業など段階に合わせた社会参加を促す。	303,270	240,000
2	こどもまんなか社会のための幸せ対話プロジェクト	特定非営利活動法人 子どもパートナーズHUGっこ	梯 裕子	「こどもまんなか社会のための幸せ対話プロジェクト①～③」を企画し、子どもたちが幸せである社会、ひいてはすべての人たちが幸せな社会の実現を目指す。 ①映画自主上映と語り合う会②子どもを取り巻く大人たちの幸せ対話ワークショップ・学習会③子どもたちの幸せ対話ワークショップ	339,570	240,000
3	鹿部山周辺「花鶴誌」の刊行	古賀郷土史研究会	飯島 勇一郎	鹿部山発掘から50年に続いた花鶴の歴史と伝統の足跡を多角的な切り口から会員の調査研究の成果を読み物として提供する。一般公募により、花鶴に所縁ある方々への依頼原稿を加味することで開かれた概ね4章構成のコンセプトによる花鶴誌の刊行を目指す。	269,000	215,000
4	せかいドリンクフェスティバル in KOGA	多文化共生サポート つながる・たずかる・だいじょうぶ	松下 和宏	「世界の飲み物」をメインテーマとして「多文化共生」を広く一般市民に身近に感じてもらう。福岡県下ブルワリーの地ビールや、在留スリランカ人やネパール人ベトナム人等が 対面形式で母国の文化を紹介、紅茶やチャイ等特産品を販売することで、一般市民との相互 交流や理解を深めていく。あわせてステージを利用し、「フラダンス」や「ベリーダンス」「日本舞踊」など 各国文化の紹介も行う。	427,000	240,000
5	古賀の里山保全活動	古賀里山を守る会	宿理 英彦	古賀市10万本ふるさとの森づくり事業終了後にメンテナンスを行う団体がなくなったことを受け、里山の環境保全と千鳥が池等の生物多様性の維持を目指し、定期的なメンテナンスを行うことで、森林の持続的な発展に貢献する。	152,500	122,000
6	古賀駅西口エリアで「まちあそび」事業【共働】	特定非営利活動法人 古賀新宮子ども劇場	金子 佐知子	古賀駅西口エリアで、子どもの遊びの専門家を招き、子どもたちが暮らしている身近なところで、普段は見過ごしていたり、面白いと感じていなかったところが、「まちあそび」を通して、地域の人と触れ合ったり、こんなところがあったのかと気づいたり、思わぬ出会いがあったりしながら身近な場所が作りかえられていく。	647,000	517,000

※補助率は補助対象経費の5分の4。ただし、単独実施の場合は上限24万円、共働実施の場合は上限64万円になります。